

令和7年度 沖縄県バスケットボール協会U12部会
沖縄県ミニバスケットボール夏季大会

監督会議

ミニバスケットボールの精神
友情・ほほえみ・フェアプレー

令和7年7月19日(土)
場所：恩納村ゆうなホール

受付時間
会場校・シード校 13:30～
一般抽選 14:30～

会 順

司会 総務委員会

- | | | | | |
|----|---------------------|---------|-------|----|
| 1 | 開会のあいさつ | 副会長 | 金城 | 弘樹 |
| 2 | 主催者あいさつ | 県協会専務理事 | 稲福 | 盛也 |
| 3 | 夏季大会について | U12部会長 | 島袋 | 伸 |
| | ※優勝旗返還 | 男子 | 佐敷小学校 | |
| | | 女子 | 中原小学校 | |
| 4 | 抽選について | 競技委員長 | 比嘉 | 徹 |
| 5 | 抽選 | 競技委員会 | | |
| 6 | 申し合わせ事項について | 審判長 | 佐久間飛人 | |
| 7 | 質疑 | | | |
| 8 | インティグリティーについて | 専務理事 | 稲福 | 盛也 |
| 9 | 脳震盪について | 医科学 | 新垣 | 貴大 |
| 10 | スポーツ少年団九州地区大会出場校の紹介 | 事務局長 | 比嘉 | 順一 |
| | 全関西大会出場校の紹介 | | | |
| 11 | 諸連絡 | 事務局長 | 比嘉 | 順一 |
| 12 | 閉会のあいさつ | 副会長 | 久高 | 徹 |

- ※1 監督会議に、子供の参加はご遠慮をお願いします。
 ※2 監督会議の前に資料を「U12部会速報HP」より各自でダウンロードしてください。
 ※3 監督会議終了後、運営責任者を中心に各会場の打ち合わせをおこないます

第48回 沖縄県ミニバスケットボール夏季大会

第45回 新報児童オリンピック・ミニバスケットボール大会

第6回 ファミンチュカップ

大会要項

○ **趣旨** ミニバスケットボール競技を通して、児童の体力づくりと社会性の育成を図るとともにバスケットボール競技の普及発展を図る

1. **主催** 一般財団法人沖縄県バスケットボール協会
2. **共催** (株)琉球新報社
3. **主管** 一般財団法人沖縄県バスケットボール協会 U12 部会
4. **特別協賛** (株)沖縄ファミリーマート
5. **協力** (株)モルテン (株)アルペングループ・スポーツデポ
6. **後援** 沖縄県教育委員会 宜野湾市教育委員会 南城市教育委員会
7. **期日** 2025年8月2日(土)～8月5日(火) **※4日間とも9:00 試合開始**
※開会式・開始式はありません。
8:00 開場 8:15 指導者ミーティング 8:30 練習開始

8. **会場** 宜野湾市立体育館 南城市玉城総合体育館
ほか小学校体育館 計32会場予定

9. **大会方式** トーナメント戦により実施する。

10. 競技規則

- (1) JBA のミニバスケットボール競技規則及び本大会申し合わせ事項を適用する。
- (2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。
- (3) 今大会はミニバスケットボール競技規則外の運用に関するガイドラインの3ポイントを適用する。

11. 参加資格

- (1) 2025年度において、都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会 U12 カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。(原則として各学校から男女各1チームとする)
- (2) 選手の年齢は、2025年4月1日時点で12歳未満の者
- (3) ベンチで指揮を執るコーチは、JBA 公認 E 級コーチ以上を保有していること。
- (4) チーム責任者は、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チームの最終責任者として活動できる者であること。

12. チーム構成

- (1) 1 チームにつき、コーチ 1 名、アシスタントコーチ 1 名、マネージャー 1 名、チーム責任者 1 名、選手 10 名以上 15 名以内の合計 19 名以内。
ただし、選手登録が 8 名または 9 名のチームは、登録人数による構成を可とする。
- (2) 選手は保護者の同意を得て参加すること。コーチはチームの指導監督にあたるが、選手の保護者が同伴することが望ましい。
- (3) スポーツ傷害保険等は、各チームで必ず加入しておくこと。
- (4) 参加者の大会期間中の疾病及び傷害については、応急処置のみ行うが、その後の責任は負わない。

13. 表 彰 優勝チームに優勝旗、優勝杯、賞状、盾、メダルを授与する。
準優勝、3 位、4 位のチームに賞状、盾、メダルを授与する。
ベスト 8 のチームに賞状、盾を授与する。

14. エントリー変更

- (1) エントリー変更は、各会場大会運営責任者へ、第 1 試合の 30 分前までに申し出なければならない。
- (2) エントリー変更において、選手の変更があってもユニフォーム番号のみの変更はできない。

15. 監督会議【組み合わせ抽選会】 7月19日（土） 恩納村ゆうなホール

会場校・シード校	13:30 受付	14:00 抽選
一般抽選チーム	14:30 受付	15:00 抽選

※参加は各チーム大人 1 人としします。子供の参加はご遠慮お願いします。

※申込用紙（紙媒体）を準備してください。会議後、各会場の打合せの時に、会場責任者へ提出してください。

16. 参加上の注意及びその他

(1) 各チーム

◎帯同審判員と帯同コミッショナーを必ず各 1 人ずつ出してください。

◎公認審判員:E 級以上とする。

◎帯同審判員のいないチームは参加できません。

- (2) 本大会上位 8 チーム（ベスト 8）は、10 月に開催予定のアーリーナカップ予選大会への出場へ推薦します。

- (3) チームの都合での大会を辞退する場合は、参加費の返金はありません。

※ R 7 年度 県夏季大会の抽選会について

1 各地区大会での優勝チームをシードとし、第1から第6シードに割り当てる。

1 国頭	今帰仁	1 国頭	本部
2 中頭	高江洲	2 中頭	中原A
3 那覇	松島	3 那覇	石嶺
4 島尻	豊崎	4 島尻	糸満南A
5 宮古	下地	5 宮古	平良第一
6 八重山	大浜	6 八重山	石垣

2 各地区大会での準優勝チームをシードとし、第7から第12シードに割り当てる。

1 国頭	→	名護	1 国頭	→	屋部A
2 中頭	→	山内	2 中頭	→	北谷第二
3 那覇	→	高良	3 那覇	→	城北
4 島尻	→	光洋	4 島尻	→	東風平
5 宮古	→	西辺	5 宮古	→	北
6 八重山	→	登野城	6 八重山	→	海星

3 先の大会（第38回沖縄県ミニバスケットボール冬季大会）でベスト4に入った地区を第13から第16シードに割り当てる。（シード枠オープン）

1 島尻	(大里北)→	上田	1 島尻	(白川)→	佐敷
2 島尻	(長嶺)→	ゆたか	2 島尻	(津嘉山)→	豊崎
3 島尻	(南風原)→	津嘉山	3 島尻	(糸満南)→	白川
4 中頭	(中城)→	中城南	4 中頭	(普天間)→	北玉

※ 抽選について

① 2日目の会場校より

※シード
会場校

※抽選順は①はごろも小⇒②玉城総合体育館は(はごろも小)の反対側へ抽選配置する⇒③その他会場校

男子	ゆたか	光洋	高江洲	山内	はごろも	嘉数	北中城	浜川
	北玉	田場	白川	佐敷	糸満南	豊見城	真嘉比	玉城総合体育館
女子	糸満南	白川	佐敷	北玉	はごろも	嘉数	北中城	山内
	浜川	高江洲	田場	豊見城	ゆたか	光洋	真嘉比	玉城総合体育館

② 1日目の会場校より

※シード
会場校

※抽選は、玉城総合体育館が2日目からの為、残りの17会場校にて抽選を行う。

男子	津嘉山	上田	名護	兼城	船越	長嶺	コザ	諸見	美里
	北谷	中城	志真志	伊波	屋部	港川	浦添	古蔵	
女子	屋部A	津嘉山	上田	兼城	船越	長嶺	コザ	諸見	美里
	北谷	中城	志真志	伊波	名護	港川	浦添	古蔵	

③ 一般抽選前について

1. 離島勢の一回戦の対戦を避けるため、離島のチームから抽選を行う。
(地区の代表理事が世話をする)

2. 残りの監督会議に参加しているチームで抽選を行う。
(国頭、中頭、中頭、那覇、島尻の順に1チームずつ抽選を行う)

3. 監督会議に参加していない残りのチームの抽選を行う。
(本部または各地区代表理事、チーム関係代理者で抽選を行う)

【大会申し合わせ事項】

1. 参加上の注意

- (1) 車は必ず指定された駐車場に駐車すること。(保護者への周知徹底)
- (2) ゴミはチームで責任をもって持ち帰ること。(保護者への徹底)
- (3) 体育館内でガムを食べないこと。
- (4) 鳴り物の応援は禁止とする。
- (5) 外履きと内履きの区別をつけること。(特にアップのとき)
- (6) 学校・体育館の器物を破損させないこと。(破損させた場合は会場責任者へ報告)
- (7) 大会中の事故ケガ等に関して、主催者は応急処置のみを行う。
※選手は必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加同意書は各チーム代表者が保管すること。
- (8) 大会1日目、2日目の第1試合の審判は原則としてトーナメント表の○印と◎印のついたチームが行い、T・○は◎印のついたチームが行う。
- (9) T・○については、3日目まで◎がついたチームが行う。
- (10) 1日目・2日目のコミッショナーは帯同とする。(各チーム1名)
- (11) ベスト16のゲームからの審判・コミッショナーは、U12部会で割り当てを行う。

2. 競技上の注意

- (1) 2025JBA バスケット競技規則ミニバスケットボールにおける適用規則を適用する。
- (2) ゲームにおけるディフェンスは必ずマンツーマンで行うこと。
- (3) ユニフォームの中から着用するTシャツ・アンダーガーメントについては、ユニフォームと同色、または黒色・白色のいずれかとする。また、全てのチームメンバーの主となる色が同じ色でなければならない。
- (4) ソックスの色は、シャツおよびパンツと異なる色であってもよいが、全てのチームメンバーのソックスの主となる色が、同じ色でなければならない。
- (5) 組み合わせ番号の若いチームは、スコアラーステーブルに向かって右側のベンチとし、ユニフォームは淡色(白)とする。ベンチの交代は認められない。
- (6) 登録協議者が10人以上のチームは10人未満で大会にエントリーすることはできない。また、登録競技者数が大会エントリー数の上限を超えるチームは、大会エントリー数の上限に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。第3クォーターまでに10人以上のプレーヤーが少なくとも1クォーター以上、2クォーターをこえない時間だけはゲームに出場していなければならない。
- (7) 登録競技者が8人以上10人未満のチームは、全ての登録競技者をエントリーすることで、大会にエントリーすることができる。第3クォーターまでに全てのプレーヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない。やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレーヤーも交代して出場したプレーヤーもその1クォーターを出場したとみなされる。プレーヤーは第3クォーターまでに続けて3クォーター出場してはならない。この条件を満たすために、コート上のプレーヤーを4人以下としてゲームをすることは認めない。

- (8) 10人以上で大会にエントリーしたチームが、大会当日に10名未満しかゲームに出場できない場合や、8人以上10名未満で大会にエントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレーヤーしかゲームに出場できなかった場合、およびゲーム途中で条件を満たせなくなった場合はゲーム不成立となり没収となる。
- (9) 第3クォーターまでに10名以上のプレーヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない。やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレーヤーもその1クォーターを出場したものとみなされる。
- (10) プレーヤーは第3クォーターまでに続けて3クォーター出場してはならない。この条件を満たすために、コート上のプレーヤーを4人以下としてゲームをすることは認めない。
- (11) ゲーム開始予定時刻の最低30分前には、各ヘッドコーチまたはその代理者は、ゲームに出場することのできるチームメンバーの氏名と番号、ヘッドコーチやアシスタントコーチの氏名のリストを本部に提出しなければならない。もしゲーム開始後に到着しても、スコアシートに記載されている全てのチームメンバーはゲームに出場することができる。
- (12) 1人以上最大2人のアシスタントコーチを必ず置くこと。チームにアシスタントコーチがいなくても、ゲーム継続担保の配慮から、チーム代表者や保護者代表者をアシスタントコーチおよびチーム関係者としてチーム構成に加えること。
- (13) ヘッドコーチが役目を継続できず、スコアシートに記載されたアシスタントコーチ、チーム関係者も役目を継続できない場合、大会主催者が認めた保護者等がヘッドコーチとして役割を引き継ぐことができる。
- (14) ゲーム中、ベンチから立ち続けて指示できるのは、参加申込書に記載されたコーチ又はアシスタントコーチのどちらか一人とする。同時に2人立つことは認められません。アシスタントコーチは、審判にいかなる場合も話しかけることはできません。
- (15) ゲームは各6分間の4クォーター。第1クォーターと第2クォーターの間、第3クォーターと第4クォーターの間に、それぞれ1分間のインターバルを設ける。また、各オーバータイムの間に2分間のインターバルを設ける。ハーフタイムのインターバルは5分間とする。第4クォーターが終わったときに、得点が同点だった場合、1回3分間のオーバータイムを決着がつくまで必要な回数行う。
- ※オーバータイムの際は、チームファウルは継続する。
- (16) 各チームに認められるタイムアウトの数は、各クォーターに1回、各オーバータイムに1回である。またそれぞれのタイムアウトは、45秒間とする。タイムアウトの請求は、コーチ又はアシスタントコーチがTO席まで出向いて、定められたシグナルで請求する。
- (17) 交代が認められる時機は、次のときに始まる。
- ①第4クォーター・各オーバータイムで、ボールがデッドでゲームクロックが止められたとき。
 - ②最後のフリースローが成功してボールがデッドになったとき。